



日本精密株式会社

CODE : 7771

2023年3月期 第2四半期

決算説明資料

2023年12月2日



グローバル
で世界を
創る
手



AGENDA

1. 2023年3月期 第2四半期決算概要

2. 2023年3月期 通期業績計画

**3. Appendix
会社概要**

売上高

2023年3月期2Q実績

2021年3月期2Q実績

対前期比

3,546百万円

2,759百万円

+28.5%

対通期計画進捗率

58.5%

営業利益

2022年3月期2Q実績

2021年3月期2Q実績

対前期比

80百万円

81百万円

+319.6%

対通期計画進捗率

49.5%

2023年3月期第2四半期 決算概要

2022年3月期 ハイライト ②

経常利益

2023年3月期2Q実績

2021年3月期2Q実績

対前期比

497百万円

1百万円

+4億96百万円

営業外収益

円安による為替差益：**409**百万

親会社株主に帰属する四半期純利益

2022年3月期2Q実績

2021年3月期2Q実績

対前期比

378百万円

△**171**百万円

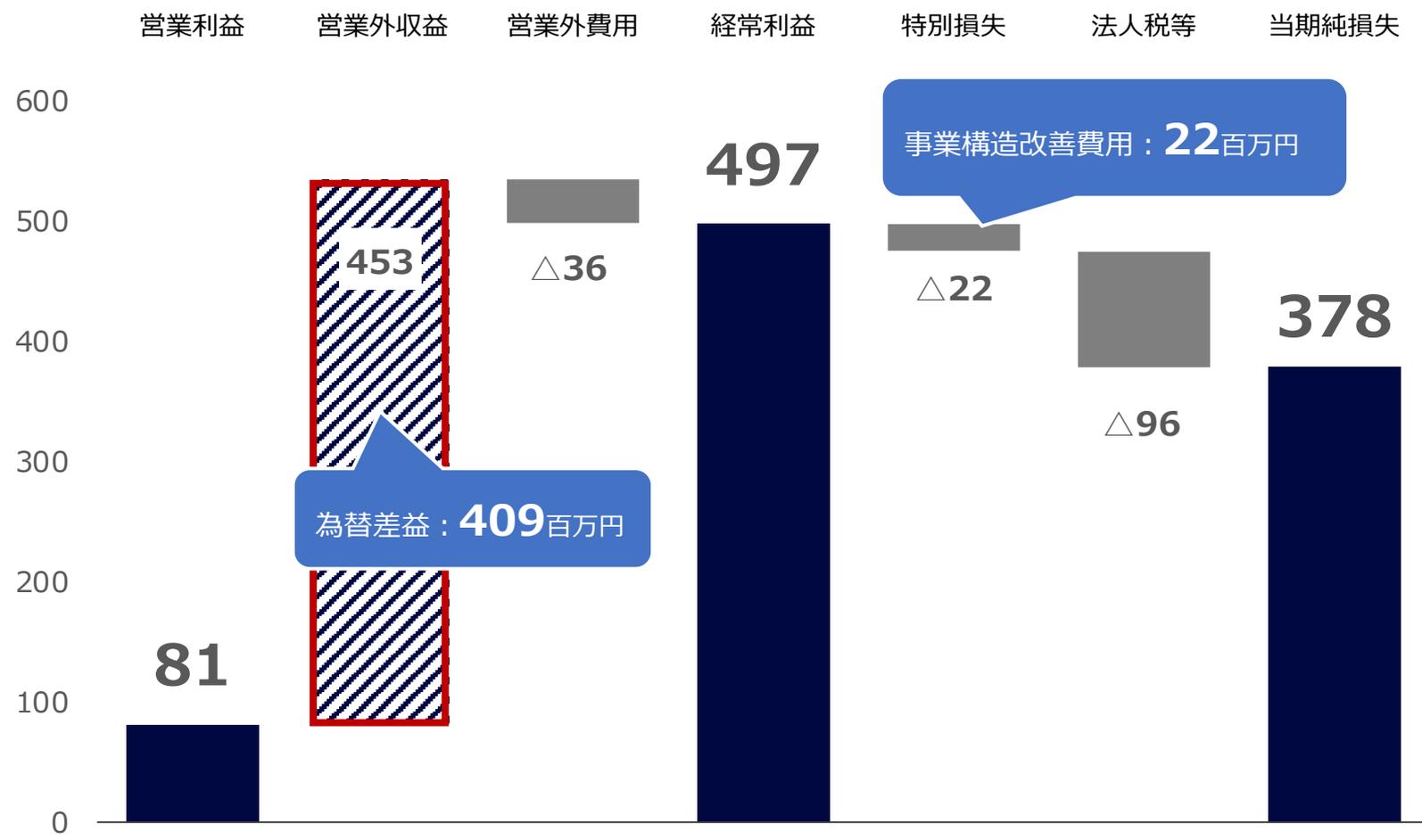
+5億49百万円

特別損失

構造改革費用：△**22**百万

2023年3月期第2四半期 決算概要

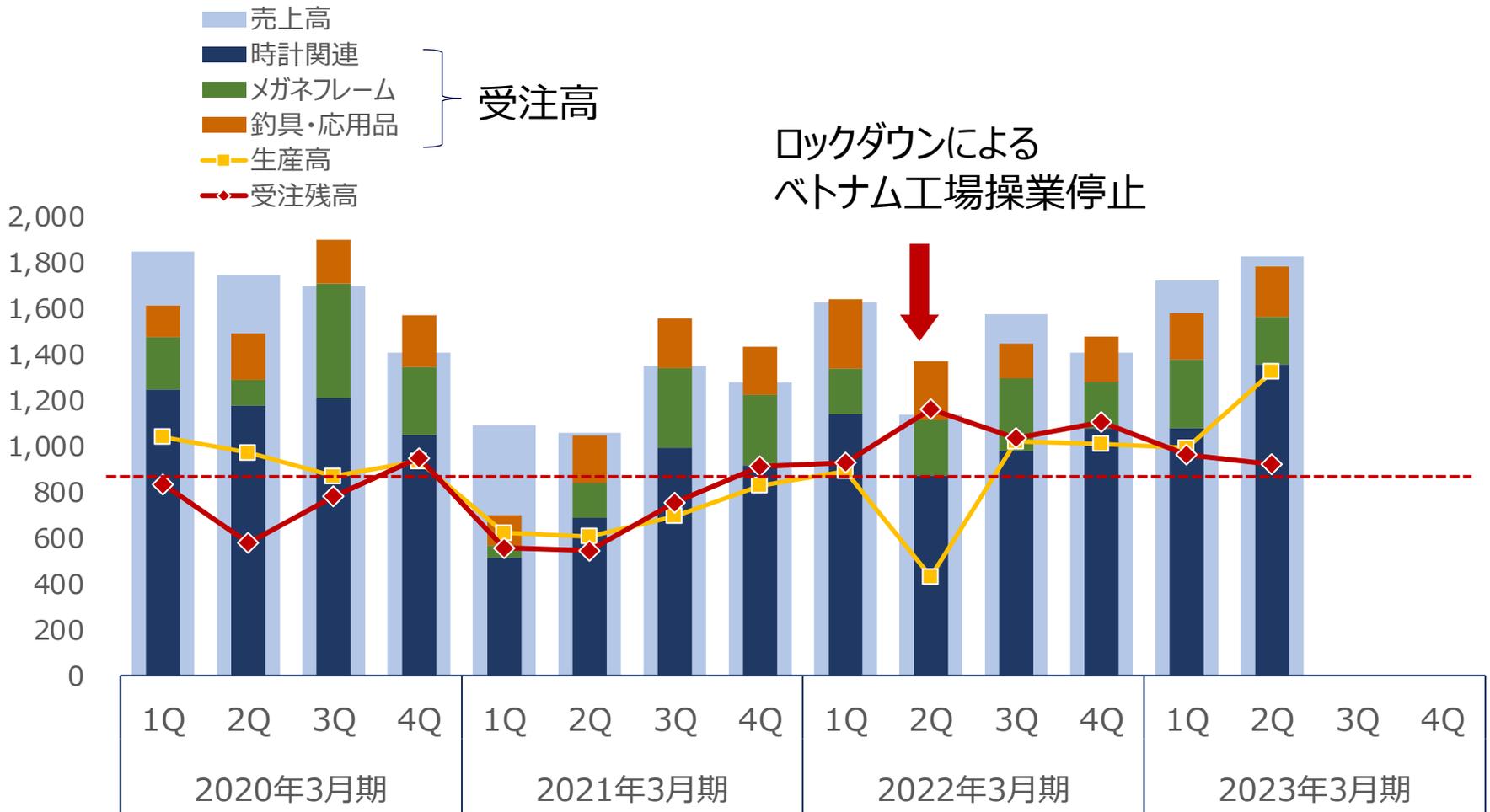
損益要因分解 (営業利益→四半期純利益※)



※親会社株主に帰属する四半期純利益

2023年3月期第2四半期 決算概要

四半期推移 (売上高・受注高・生産高・受注残高)



コロナ禍

単位：百万円

売上高

2,436百万円

対前期比

+27.6%

セグメント利益

130百万円

対前期比

+2億64百万円

受注高

2,433百万円

対前期比

+21.2%

受注残高

548百万円

対前期比

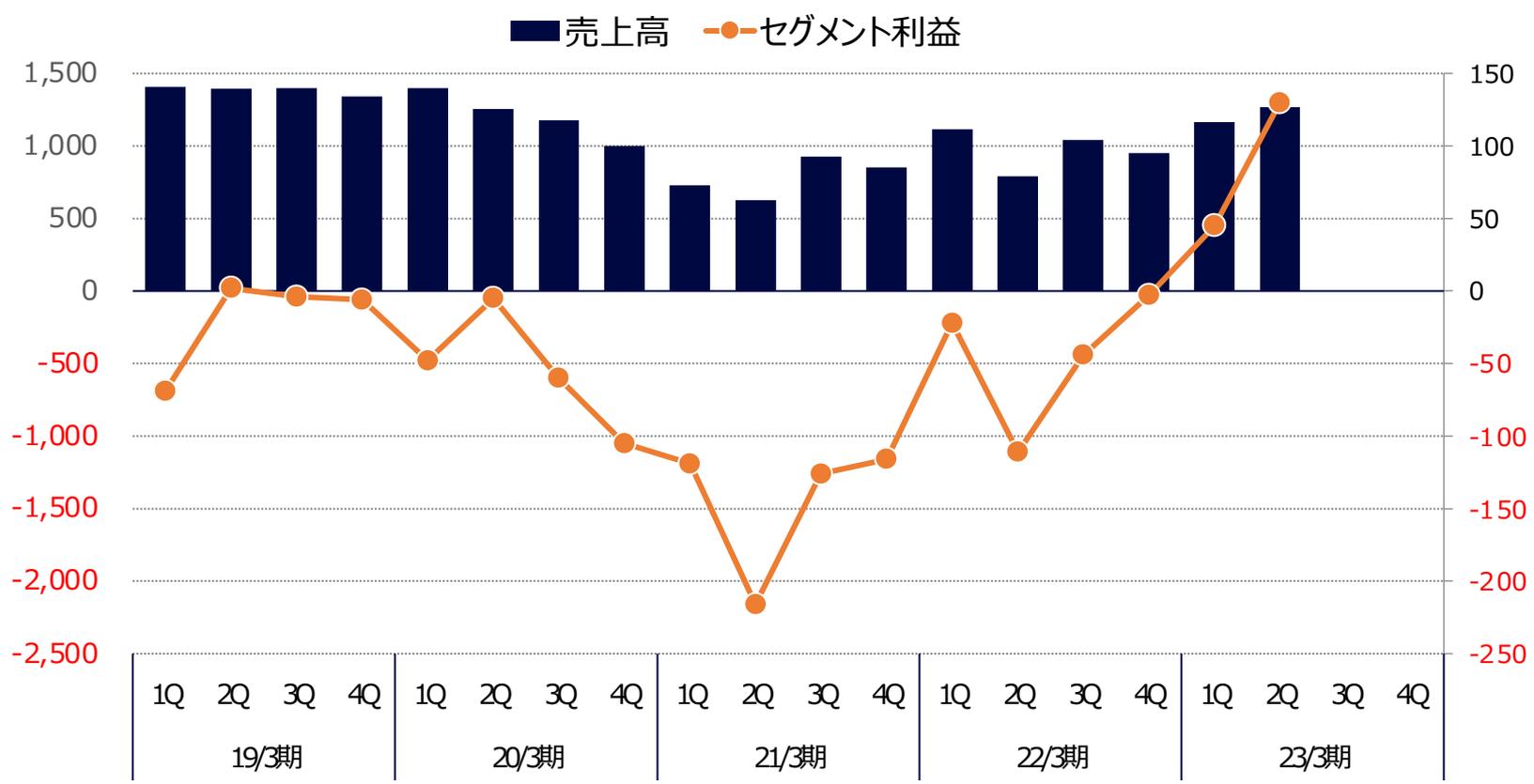
+11.1%



セグメント別概況：時計部門 ②

受注、生産ともに回復。円安によるコスト増を吸収し黒字を確保

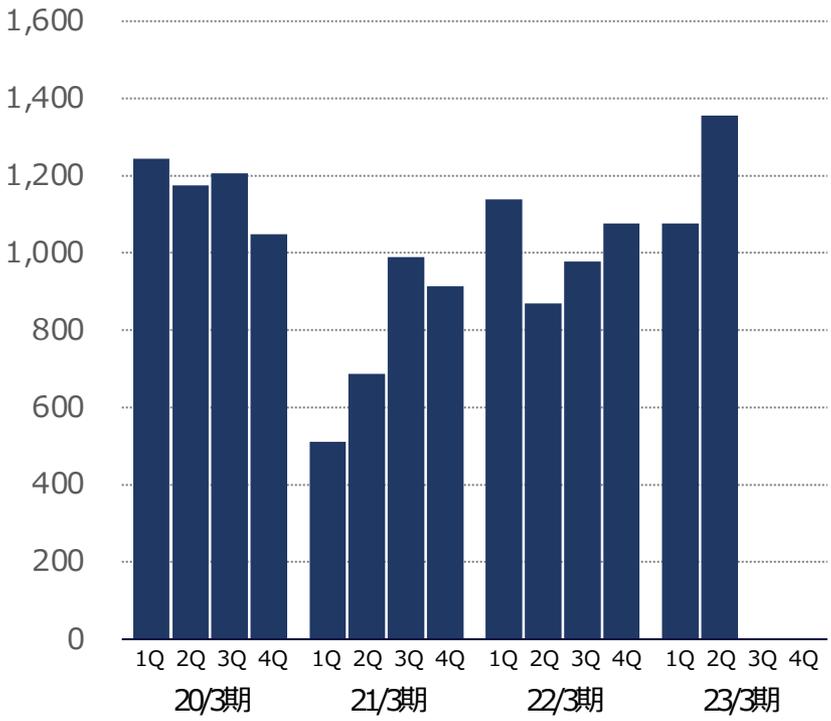
売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移



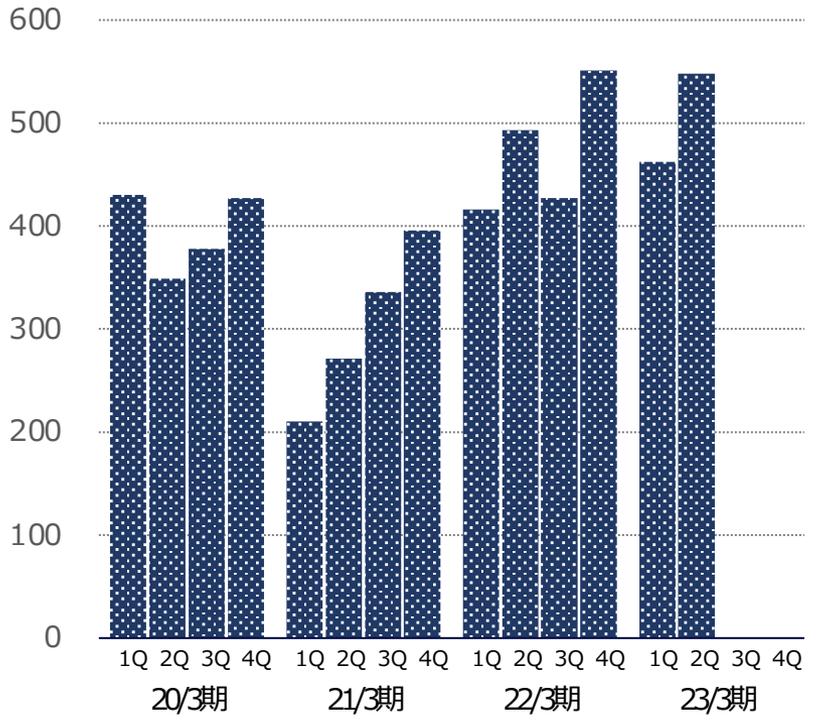
単位：百万円

国内外から受注活発。受注残高も高水準。

受注高四半期推移



受注残高推移

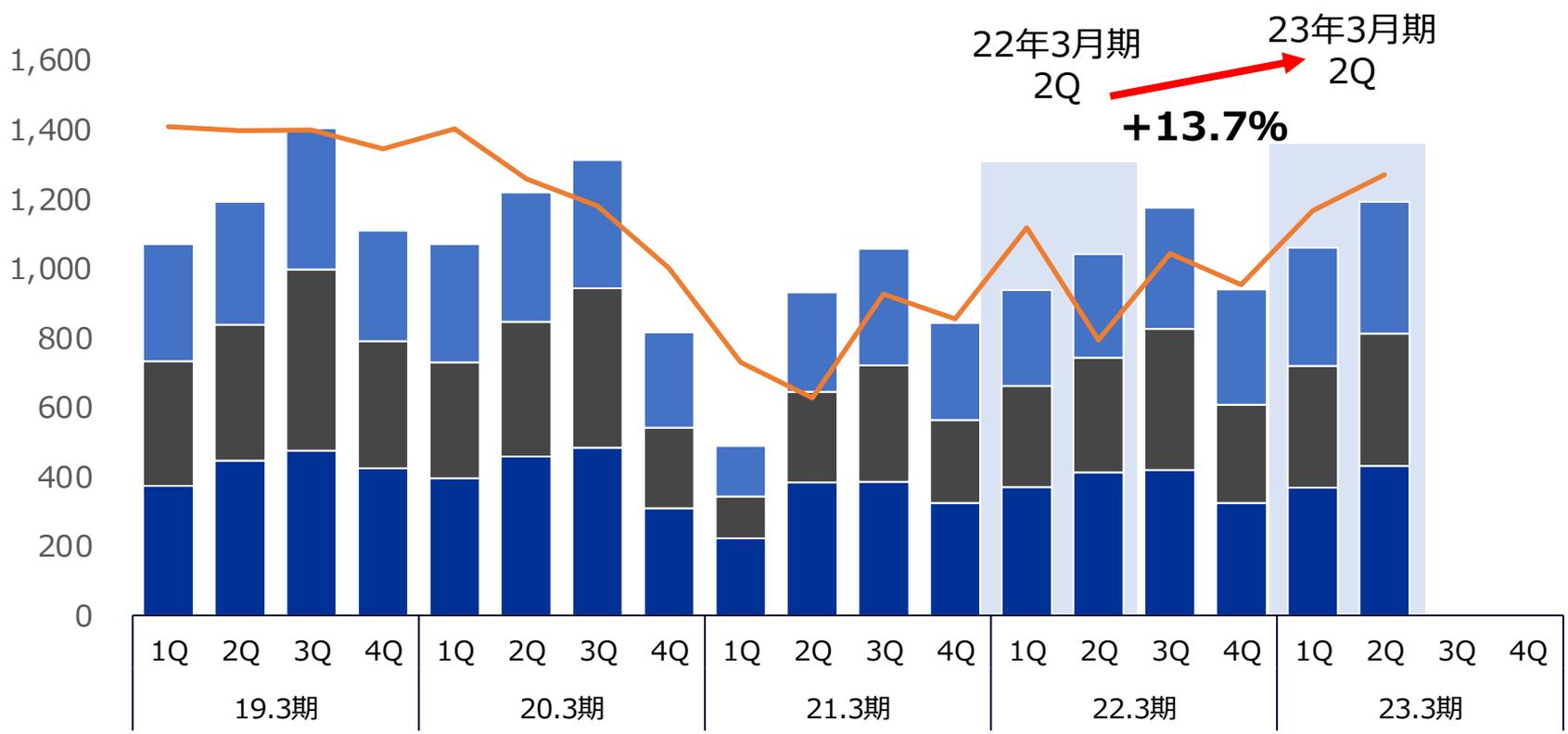


単位：百万円

国内大手時計メーカー3社の動向：腕時計市場は好調

【国内主要時計メーカー 時計事業売上高推移】

■ カシオ ■ シチズン ■ セイコー — 当社時計売上



出所：各社決算説明資料より当社作成

単位：百万円

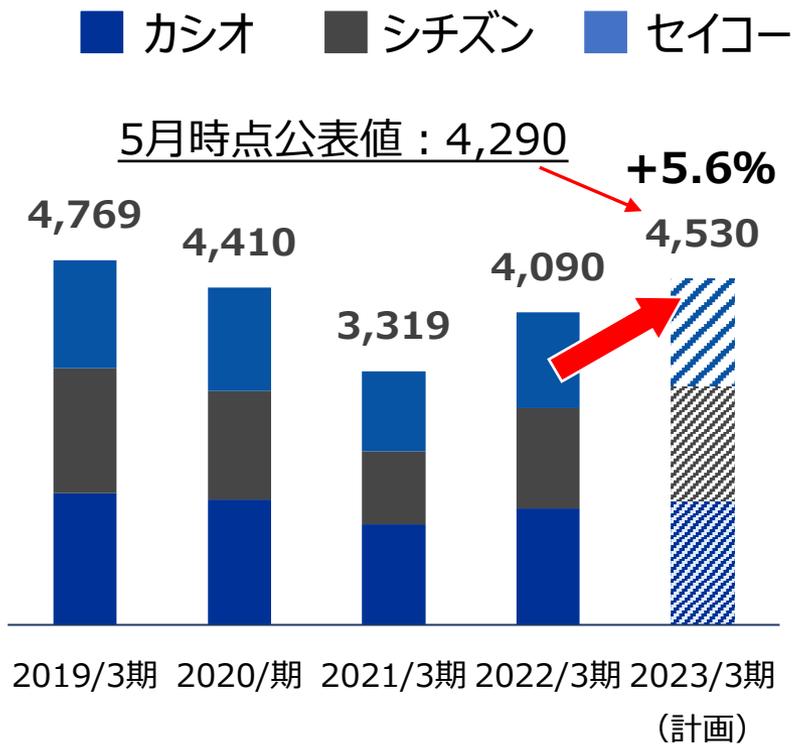
国内大手時計メーカー3社合計：各社期初計画を上方修正

時計部門売上高・セグメント利益推移



単位：百万円

【国内主要時計メーカー 時計事業売上高推移】



出所：各社決算説明資料より当社作成

単位：百万円

売上高

602百万円

対前期比

+10.3%

セグメント利益

5百万円

対前期比

△89.6%

受注高

505百万円

対前期比

+14.9%

受注残高

232百万円

対前期比

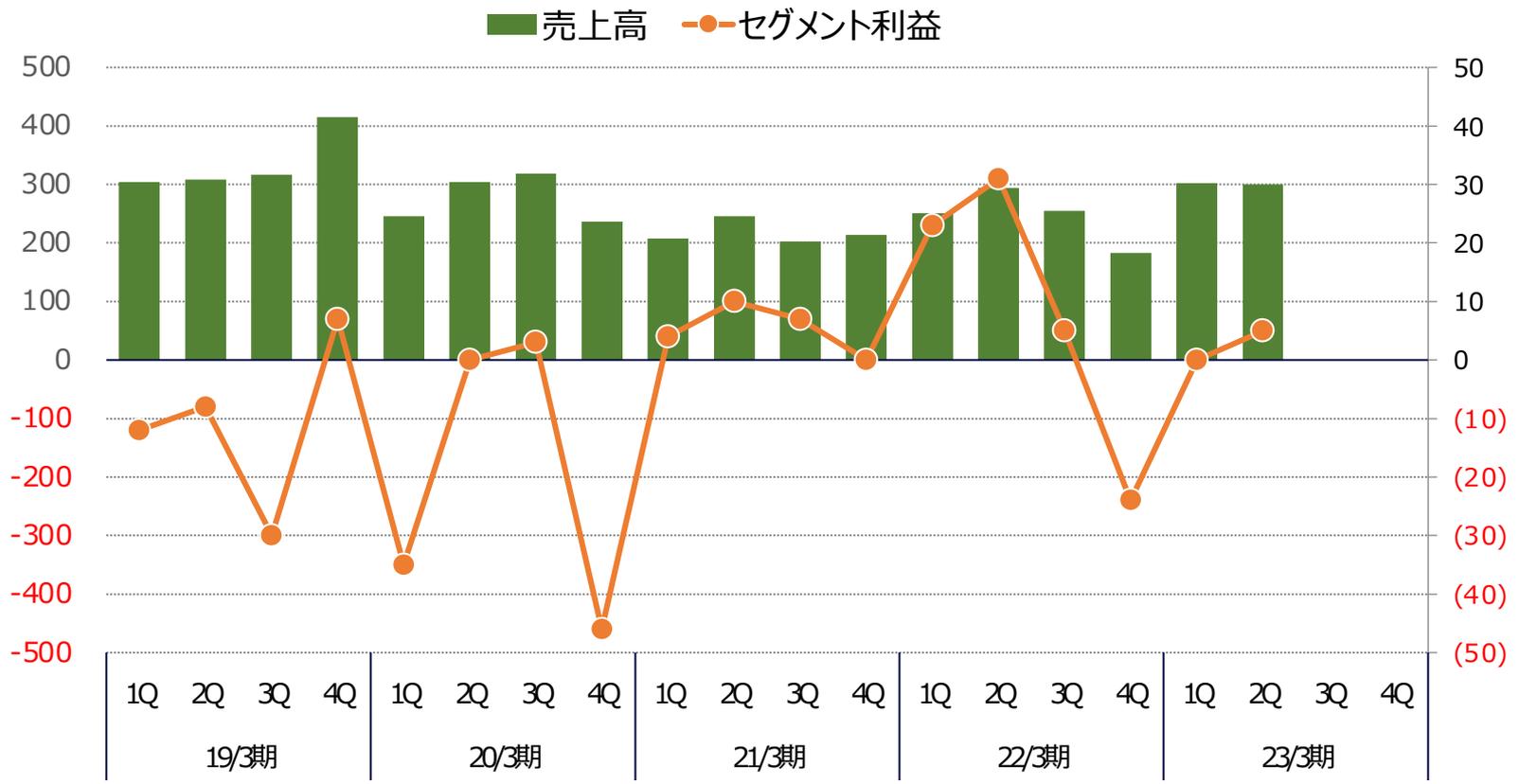
△6.4%



セグメント別概況：メガネフレーム部門 ②

展示会、訪問営業の再開により売上高回復。黒字を確保。

売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移

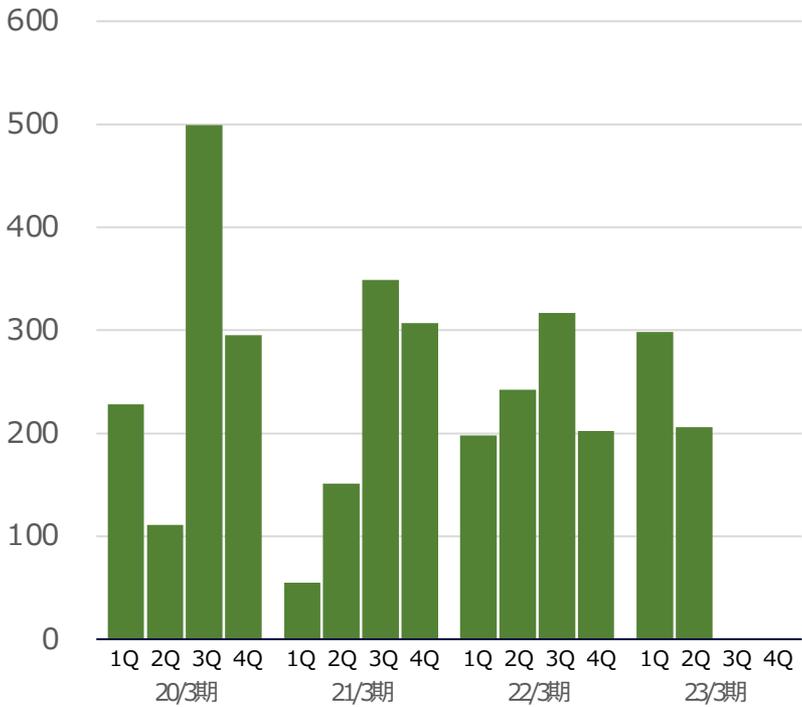


単位：百万円

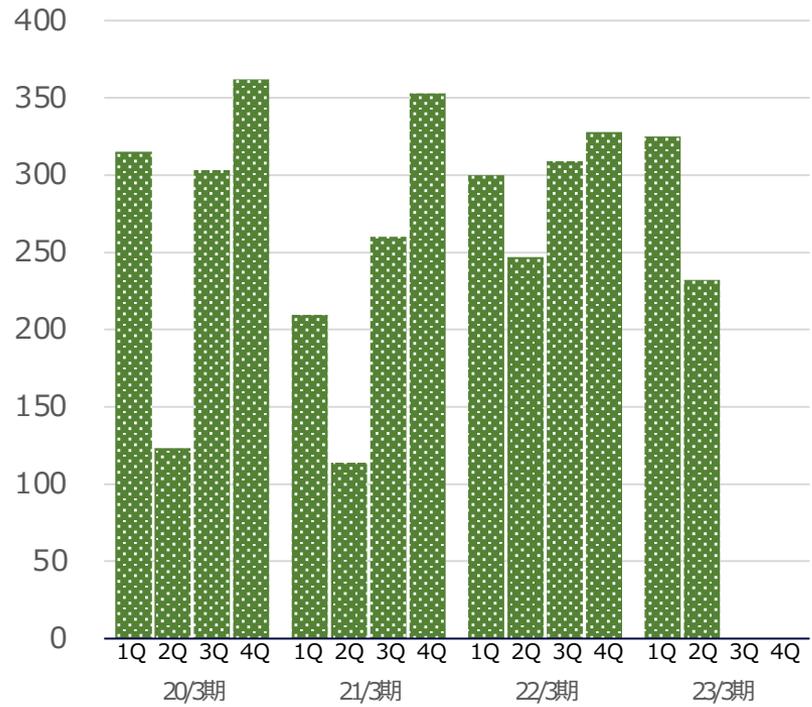
2023年3月期第2四半期 決算概要
セグメント別概況：メガネフレーム部門 ③

展示会活況。大型チェーン店を中心に受注が回復傾向。

受注高四半期推移



受注残高推移



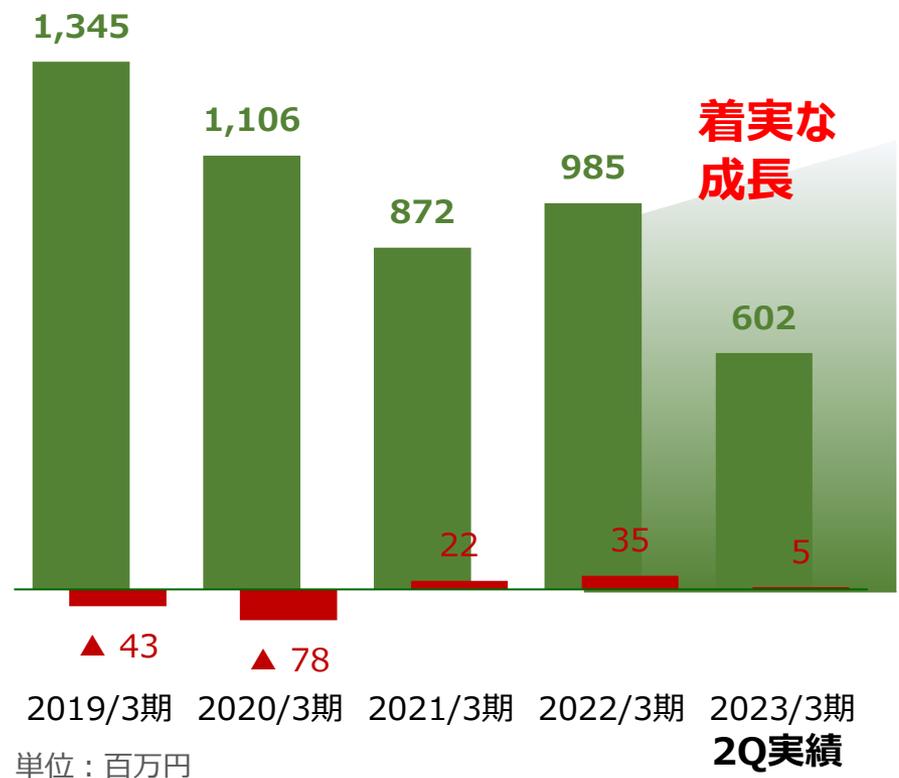
単位：百万円



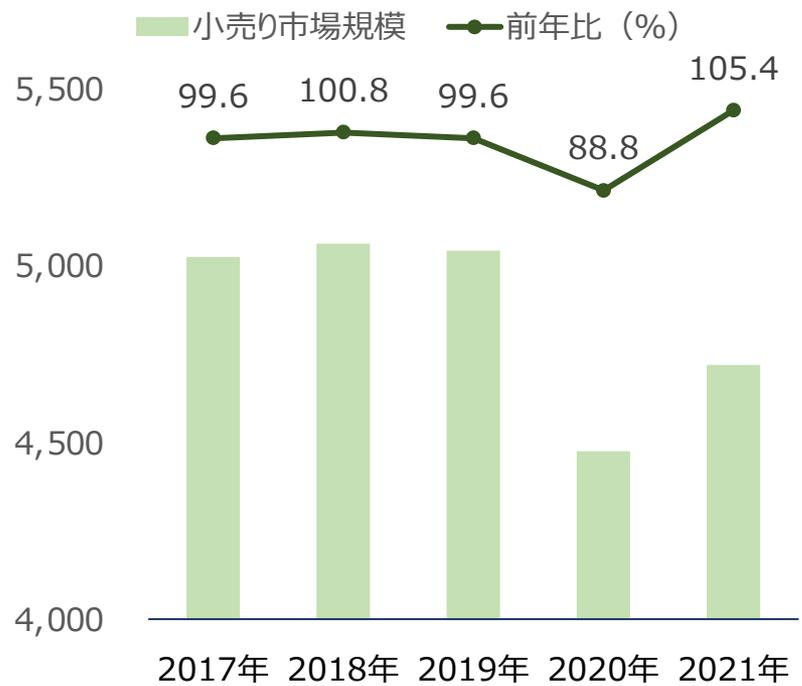
セグメント別概況：メガネフレーム部門 ④

着実な成長と黒字体質の定着。

メガネフレーム部門売上高・セグメント利益推移



【国内アイウェア市場規模予測】



出典：矢野経済研究所「2021
アイウェアブランドマーケット」

予測
単位：百万円

売上高

507百万円

対前期比

+67.1%

セグメント利益

△54百万円

対前期比

△33百万円

受注高

423百万円

対前期比

△24.5%

受注残高

139百万円

対前期比

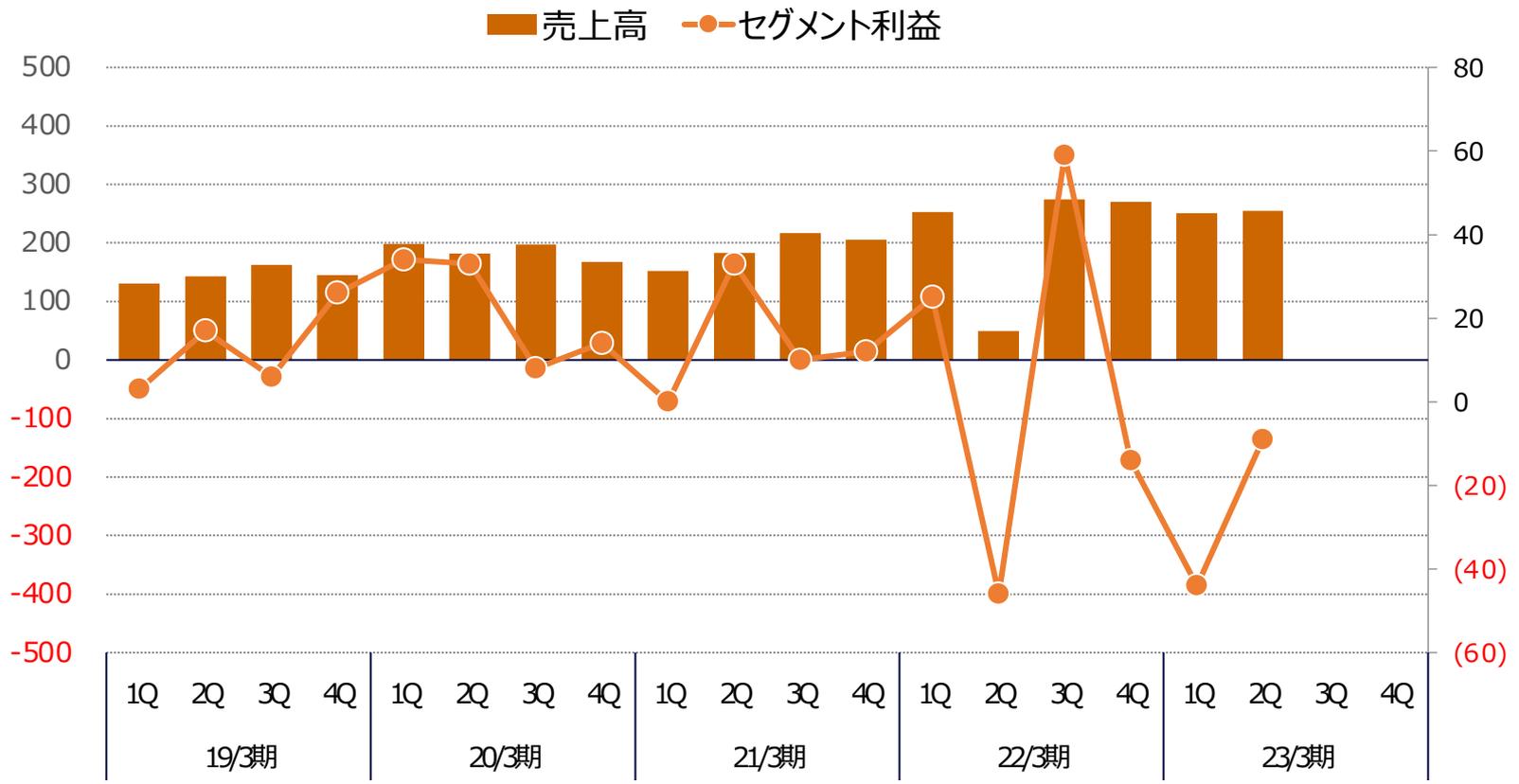
+66.7%



セグメント別概況：釣具・応用品部門 ②

ロックダウンの反動により大幅な増収。コスト増により赤字を計上。

売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移

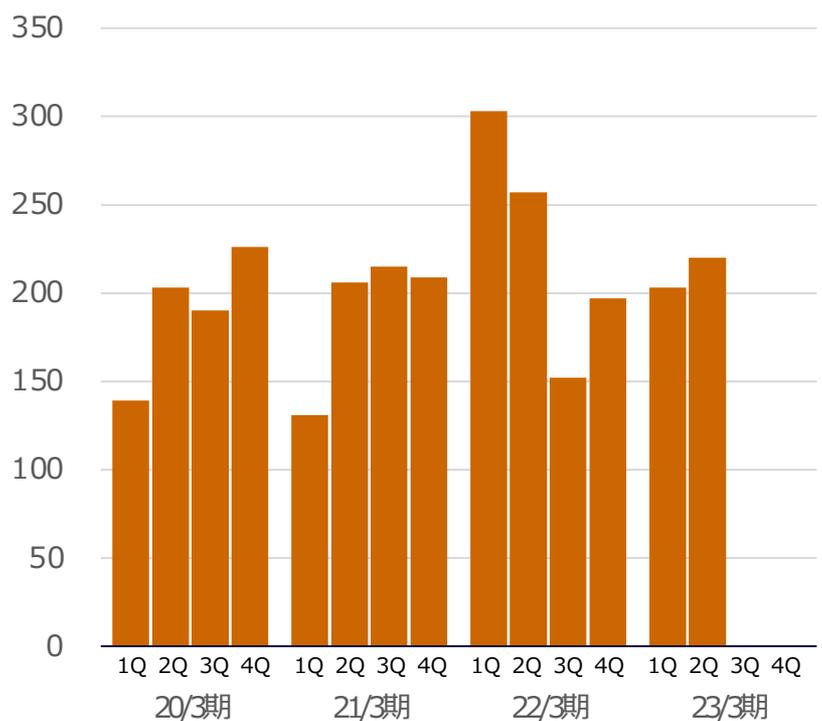


単位：百万円

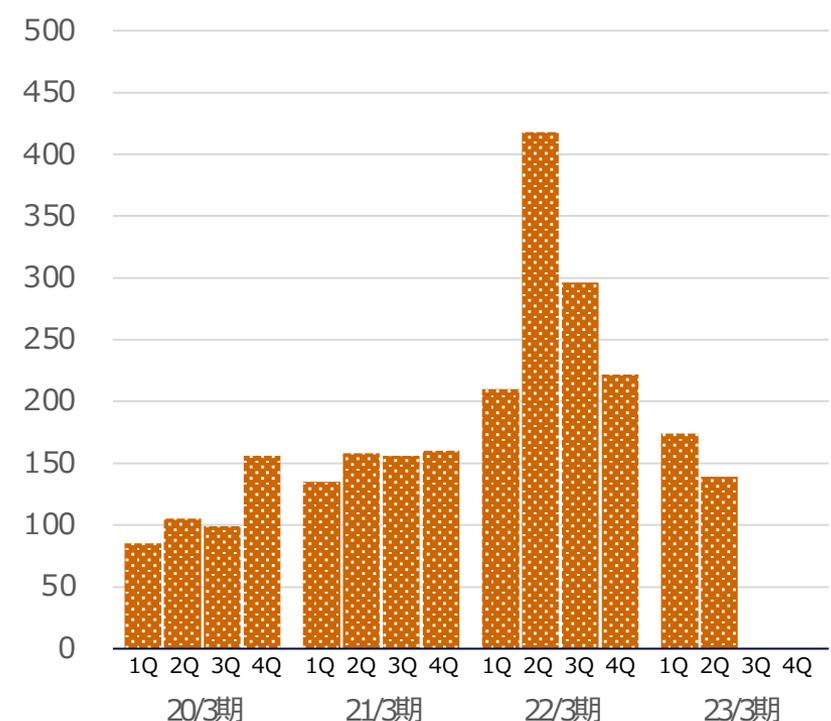
2023年3月期第2四半期 決算概要
セグメント別概況：釣具・応用品部門 ③

一部応用品でコロナ感染症の影響による受注が減少。

受注高四半期推移



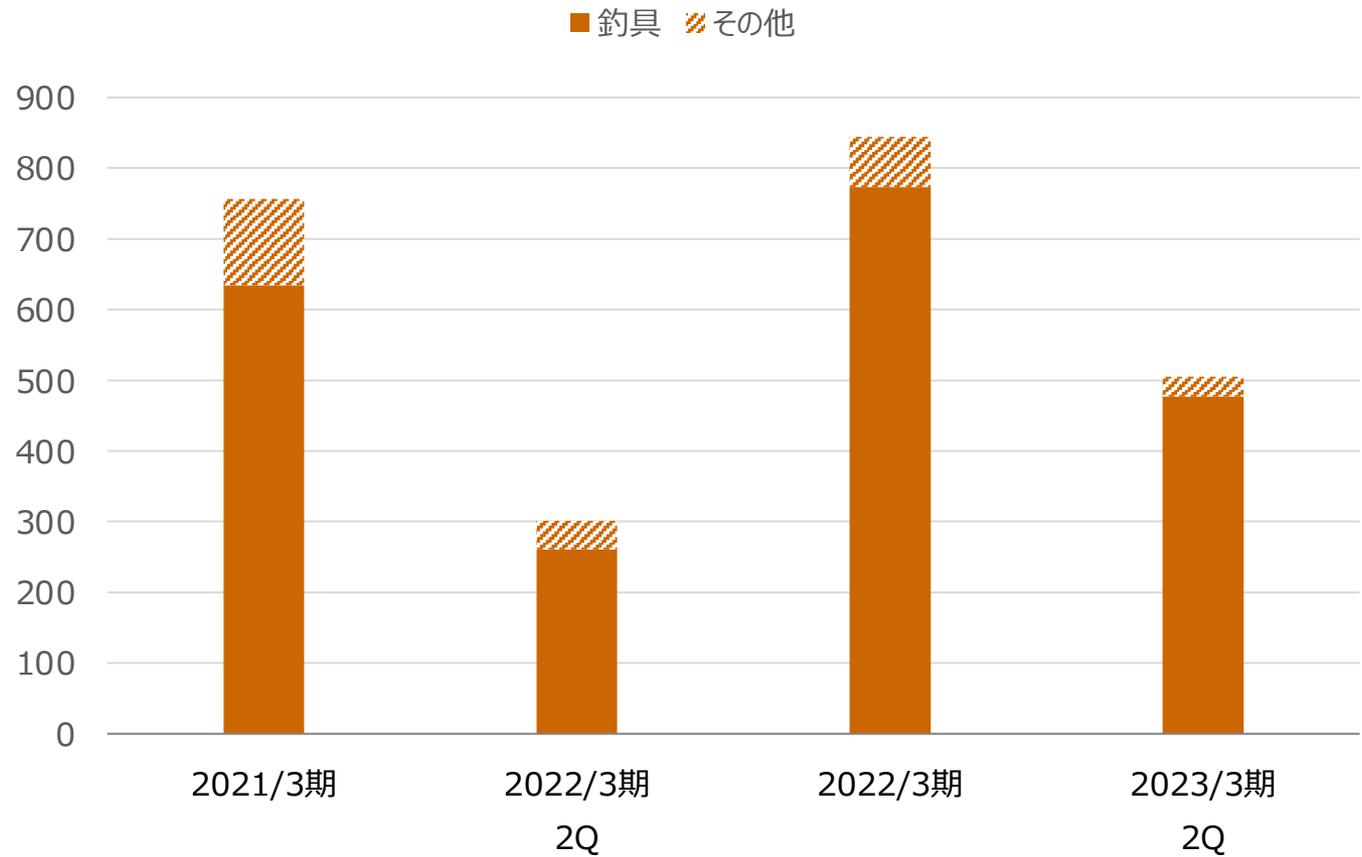
受注残高推移



単位：百万円



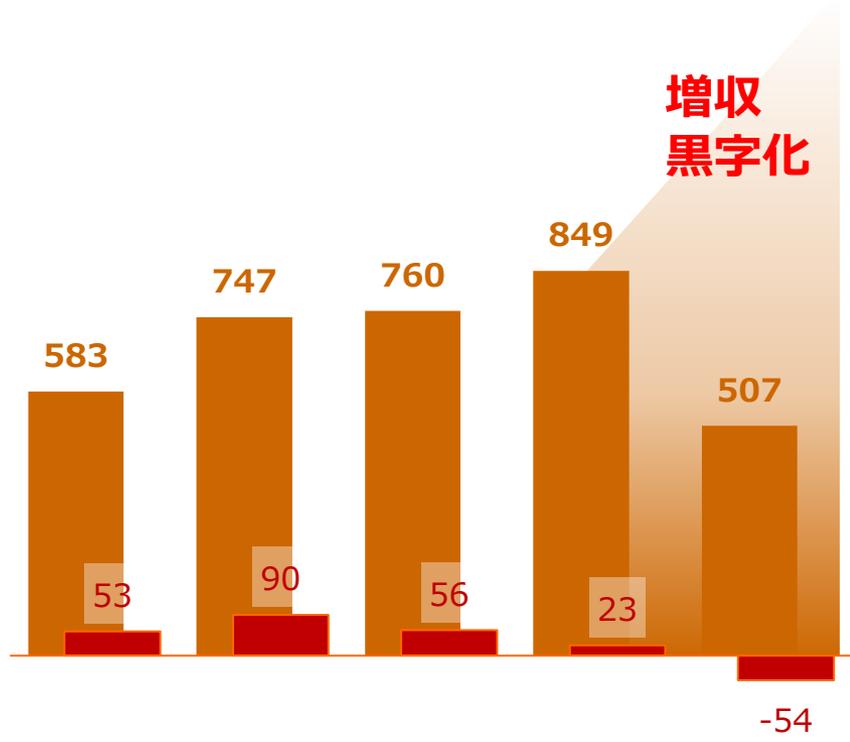
釣具以外が減少傾向。下期以降挽回を図る。



単位：百万円

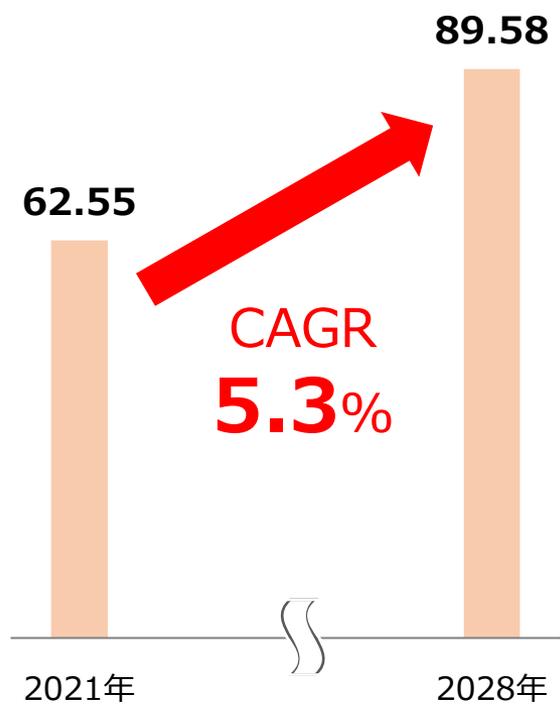
製造部門の効率化を進め通期黒字確保を目指す。

その他（応用）部門売上高・セグメント利益推移



2019/3期 2020/3期 2021/3期 2022/3期 2023/3期
単位：百万円
2Q実績

【世界の釣り用リール市場規模予測】



単位：億ドル
出典：釣り用リールの世界市場予測（2028年まで）：COVID-19の影響、タイプ別、流通チャネル別の分析」（The Insight Partners）

2023年3月期 業績計画 金属加工は『NEXT China』の動き

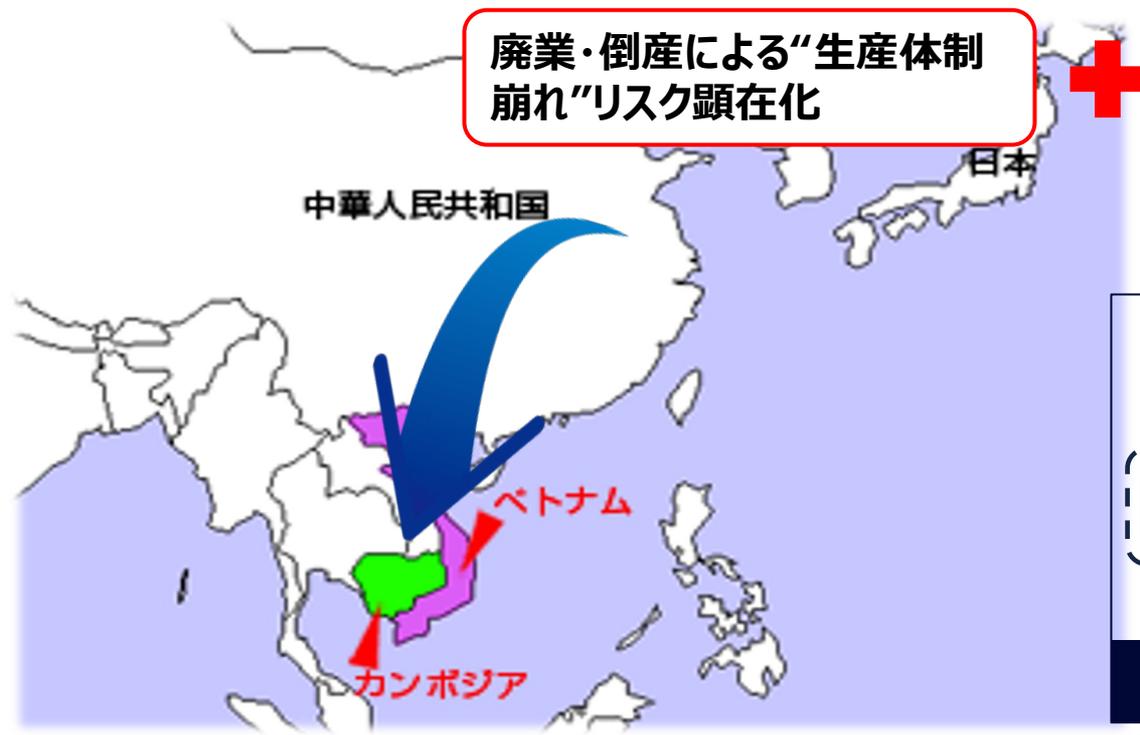
世界からモノづくり技術が中国へ

金属製時計バンド：世界生産の約8割

世界のモノづくり

中国

その他



廃業・倒産による“生産体制崩れ”リスク顕在化

ゼロコロナ政策による“工場の操業停止リスク”顕在化



世界のモノづくりを中国から受け入れる体制を構築

【2023年3月期通期見通しについて】

【前提】

ゼロコロナ対策を継続する中国市場を除いて欧米を中心にwithコロナが進展。一方、インフレの進展による景気の減速懸念は残る。また、ウクライナ情勢、世界的インフレ、円安の影響により製造コスト、物流コストは上昇。サプライチェーンの混乱リスクもしばらく続くことが想定される。

決算期末の円/ドル相場の予測が困難な為、現時点では期初計画を据え置く。

【方針】

全社 : 積極的な受注活動と構造改革の継続により各段階利益全てにおいて黒字化。

時計 : 既存取引先のシェア拡大、新規取引先開拓と生産性向上の取組強化による黒字確保。

メガネ : 黒字体質を維持。更なる収益拡大を目指し基盤強化。

釣具応用 : 釣具における顧客ニーズに応えるクオリティの提供。新規分野へのアプローチ強化。

単位：百万円	2023年3月期 予想	2022年3月期 実績	前期比較
売上高	6,057	5,739	+5.5%
営業利益	165	80	+104.8%
経常利益	122	189	△35.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	109	△128	—

ESGへの取り組みについて

E

- カーボンニュートラルへの挑戦
 - カンボジア工場における空気循環ファンを活用した空冷システム
 - ベトナム、カンボジア両工場を中心とした、温室効果ガス排出量削減可能性調に着手
 - 着なくなった服をリユースしよう！プロジェクト

S

- 働きやすい職場づくり
 - ワークライフバランスの推進
 - 教育・研修制度の充実
- 安全かつ衛生的な施設環境の提供
- カンボジア工場従業員への古着リユース活動

G

- 持続的な成長を実現し、全てのステークホルダーの利益を最大化するための企業統治の実践
 - 内部統制システムの整備
 - ステークホルダーとの建設的な対話の促進（IR・SRの強化）

着なくなった服をリユースしよう！プロジェクト



日本精密 総務部

近年関心が高まっている「SDGs」。私たち日本精密もできることから取り組みを始めたいと思います。

SDGsとは？

Sustainable Development Goalsの略称です。
持続可能な開発目標という意味です。
2015年の国連サミットにおいて
全ての加盟国が合意した、2030年までに
「持続可能でよりよい社会の実現」を目指す
世界共通の目標です。



<NS取組目標>



当社工場のあるカンボジアはアジアの中でも貧困率が高い国と言われています。
※国連開発計画（UNDP）が発表した多次元貧困指数2018（MPI）の推定 37.2%

カンボジアに拠点をおく企業としても役立てるよう、以下のとおり実施します。

着なくなった服をリユースしよう!!

- ◆集めた服はカンボジアにてリユースします。
- ◆まだまだ着られる服は必要な人へ、ダメージの多いものはカンボジア工場内の掃除に利用します。

環境負荷を減らすためにも「捨てる」から「再活用」へ



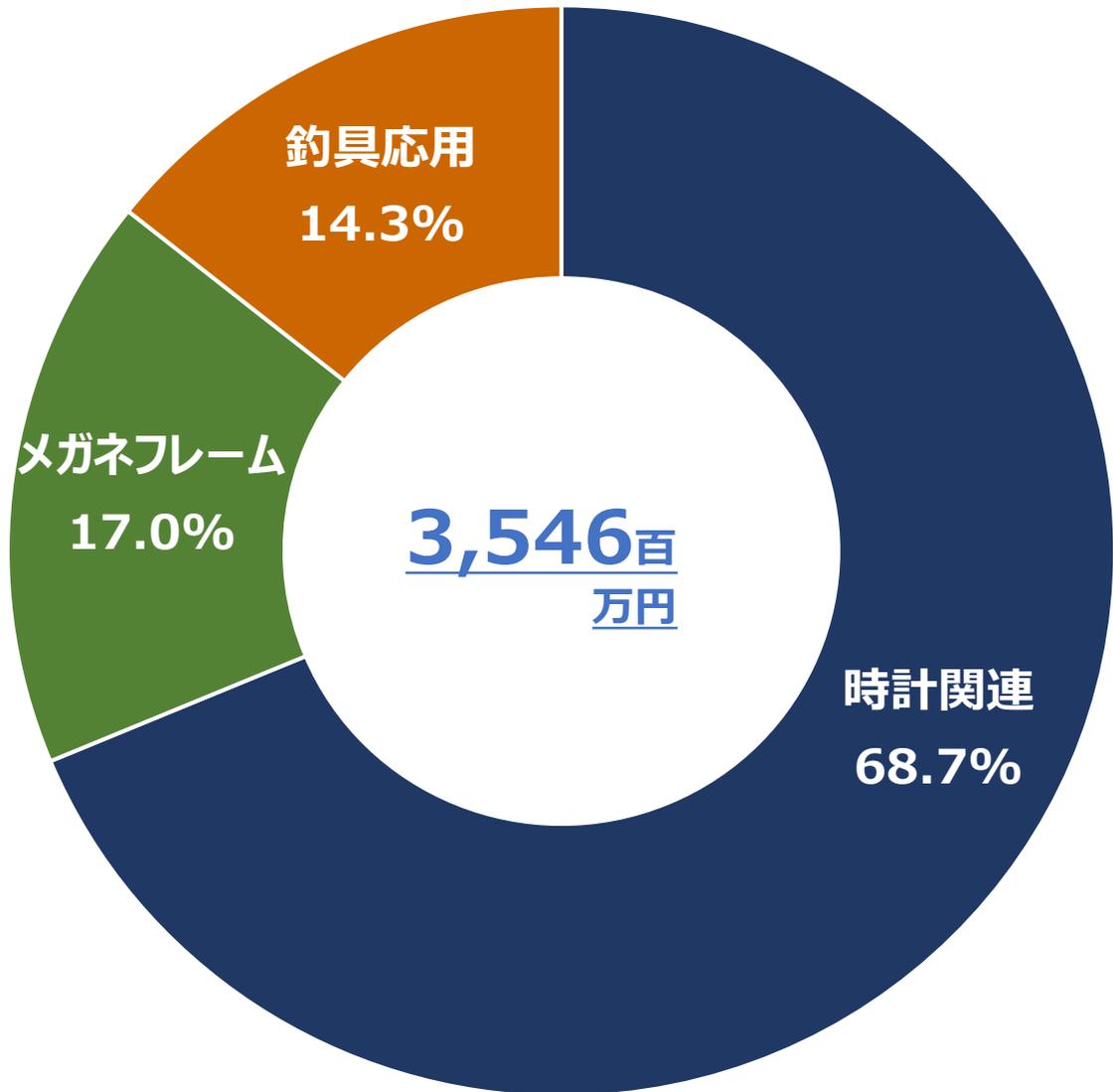
APPENDIX

1. 2023年3月期第2四半期決算財務諸表サマリー
2. 会社概要

単位：百万円	2022年3月期 2Q 実績	2022年3月期 2Q 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	3,546	2,759	+786	+28.5%
売上総利益	721	576	+144	+25.0%
販売費及び一般管理費	639	557	+82	+14.7%
営業利益	81 【営業外利益】 為替差益：409百万円	19	+62	+319.6 %
経常利益	497 【特別損失】 事業構造改善費用：22百万円	1	+496	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	378	△171	+549	-

2023年3月期第2四半期 決算概要

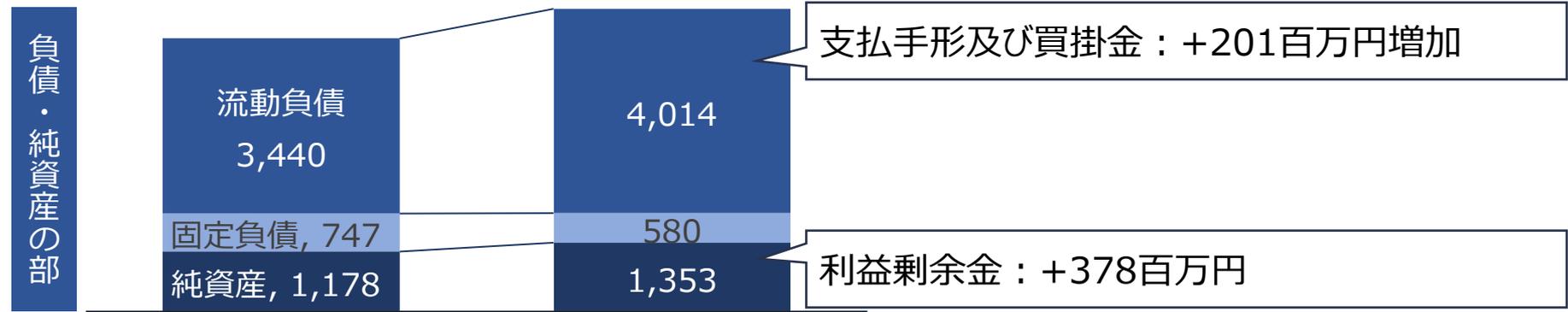
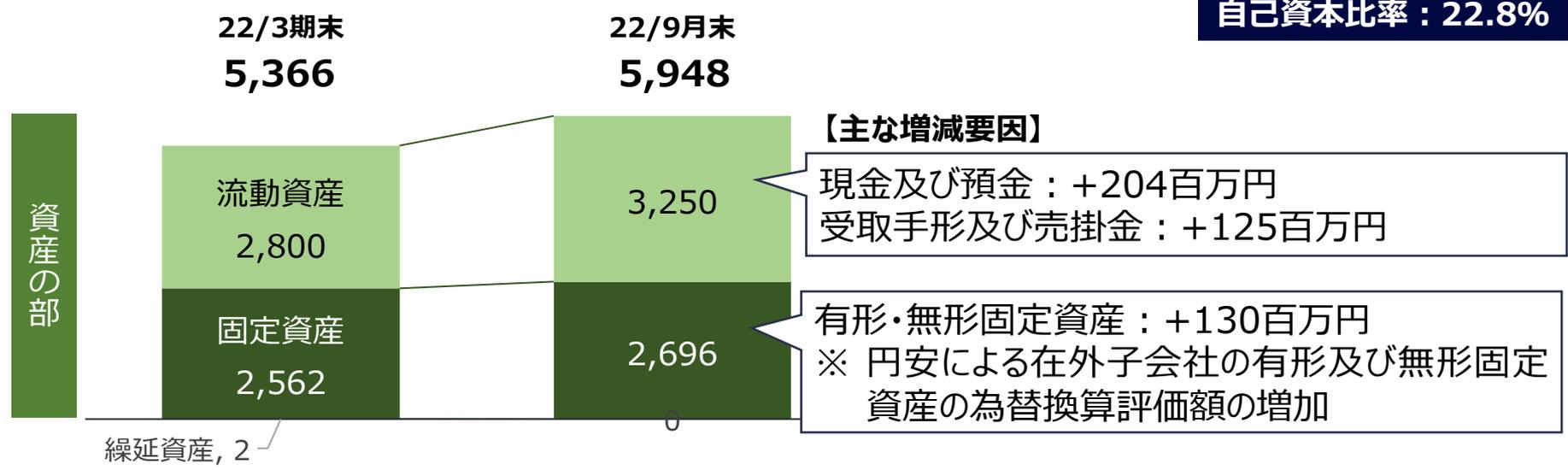
売上高構成



2023年3月期第2四半期 決算概要

B/Sの状況 (連結)

自己資本比率 : 22.8%



単位 : 百万円

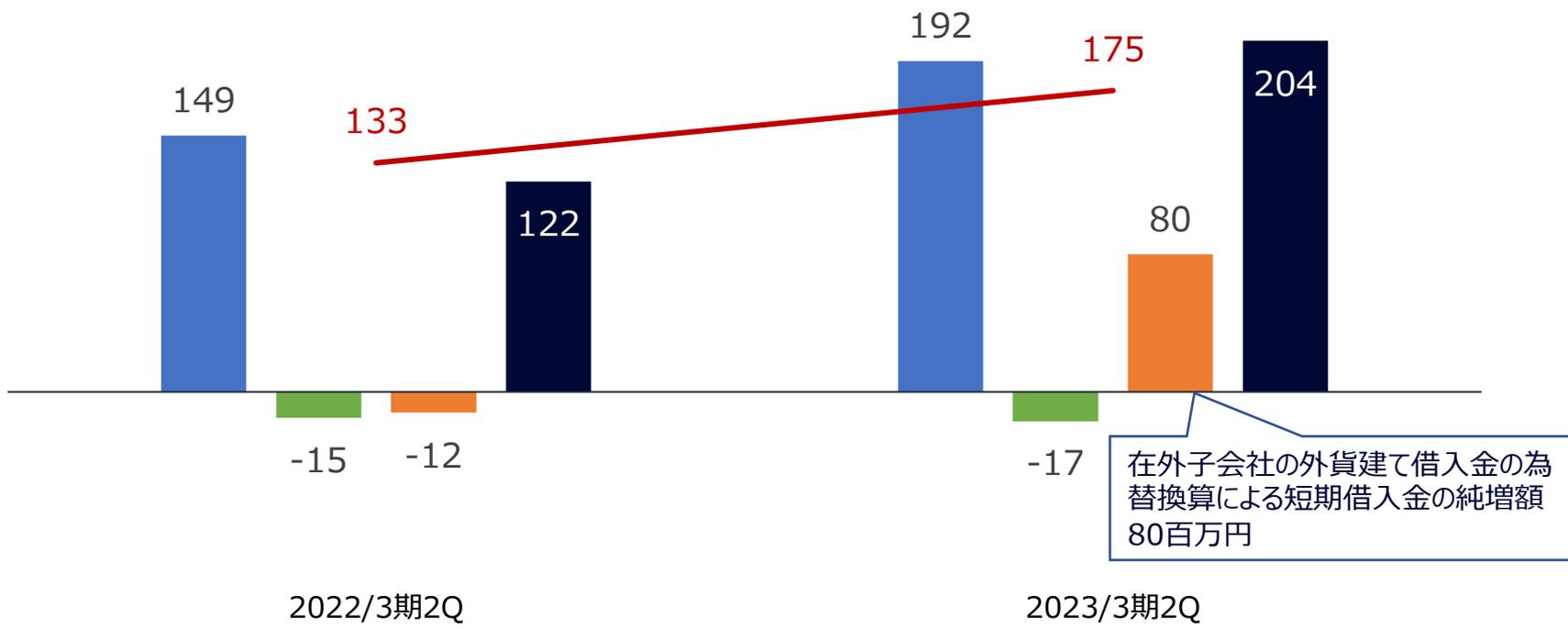
2023年3月期第2四半期 決算概要

CFの状況 (連結)

【2022年3月期2Q末比較】

単位：百万円

■ 営業CF
 ■ 投資CF
 ■ 財務CF
 ■ 現金及び現金同等物の増減額
 — フリーCF



会社概要 (2022年9月末)

社名	日本精密株式会社 (NihonSeimitsuCo.,Ltd.)
住所	埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階
設立	1978年8月
上場	東京証券取引所JASDAQ市場 (1997年9月25日)
代表取締役	井藤 秀雄
事業内容	時計バンド及び時計関連部品の製造、販売、メガネフレームの製造、販売、イオンプレーティング (表面処理加工)、釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
連結子会社	4社、関係会社2社
従業員	2,207名 (連結)
決算	3月
資本金	2,018百万円
発行株式数	22,238,299株
株主数	3,608名



代表取締役社長 井藤 秀雄

2001年8月 当社 入社
 2007年7月 当社 上席執行役員
 2008年12月 当社 常務執行役員
 2009年6月 当社 取締役常務執行役員
 2018年6月 当社 代表取締役社長 (現任)
 (株) 村井 代表取締役 (現任)

沿革

製品・技術

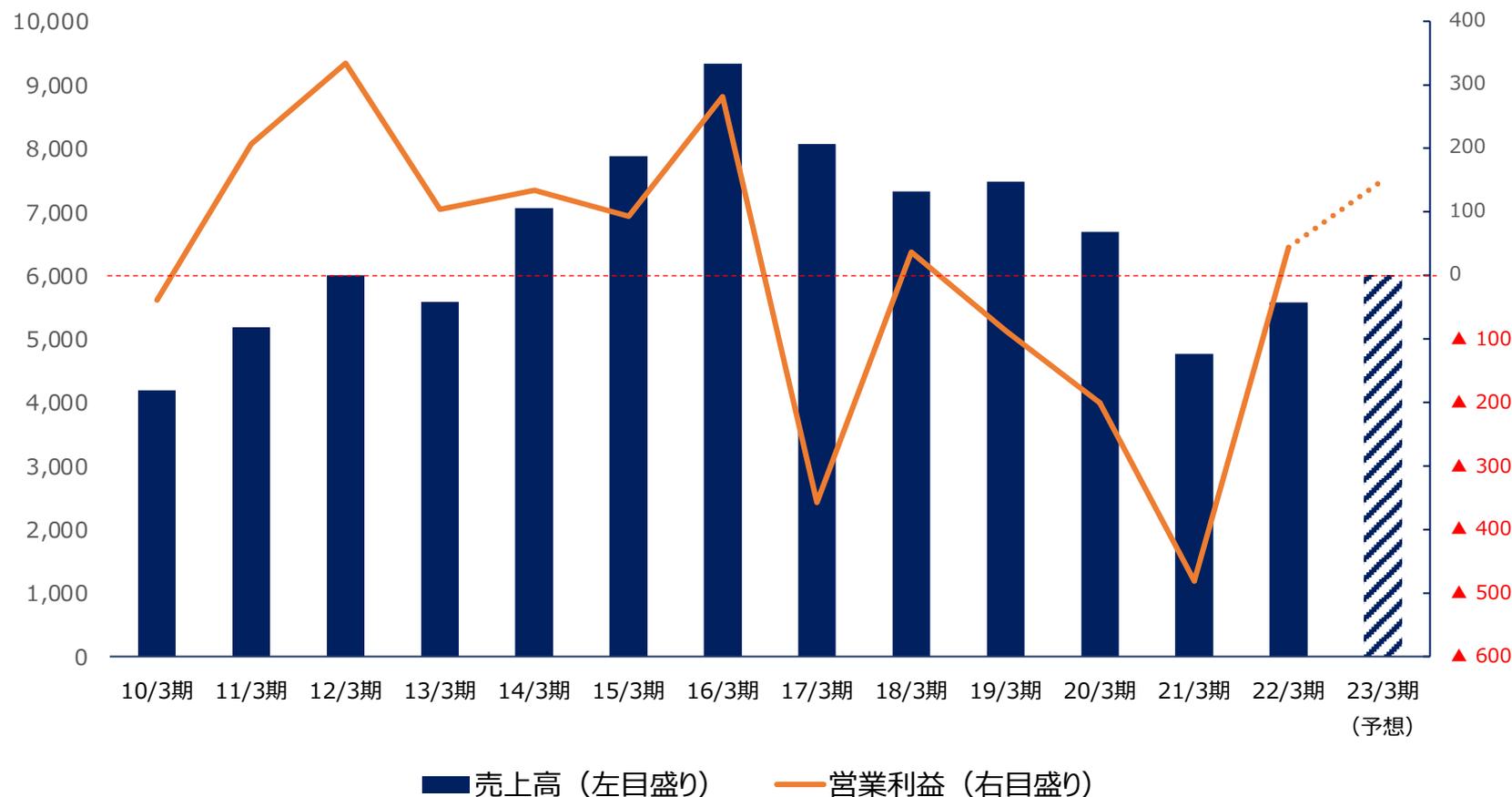
沿革

<p>【その他】</p>	<p>'18 音響用部品供給 '17 コラントツテ</p> <p>'98 釣具用プレス部品 '97 OA機器部品及び自動車用プレス部品</p>	<p>精密金属加工技術を仕事や生活のあらゆるシーンへ展開</p>
<p>【メガネ】</p>	<p>'95 ドイツ・ヨーロッパ向けにOEM(チタニウム製) '94 チタニウム製</p>	<p>時計の外装で培った技術を応用し付加価値の高い製品開発を実現</p>
<p>【時計】</p>	<p>'97 (スイス)RADOに超硬材(タングステンカーバイド)素材の高級腕時計バンド '95 (スイス)RADOに金無垢/セラミックス素材の高級腕時計バンド '94 時計等装飾品のイオンプレーティング加工 '83 業界初の超硬セラミックス製・純チタニウム製時計バンドの製造・販売 '81 (スイス) RADO '78 カシオ</p>	<p>ブランド歴史やその魅力は、時計のフェイスのみならず、技術を施したバンドの存在なしには語れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ブランドキャラクターを表現する技術 ■ 一貫生産体制で低コスト

1978年～ 1990年～ 2000年～ 2010年～ 2020年～

<p>'78 設立 (秩父小鹿野)</p>	<p>'94 ベトナムにNISSEY VIETNAM CO.,LTD.を設立 (メガネフレームの生産)</p>	<p>'95 埼玉県川口市に本社移転</p>	<p>'97 販路拡大のために香港九龍に香港支社を設置 (国内時計メーカーが香港シフト)</p>	<p>'00 NISSEY VIETNAM ISO9001認証取得、新工場竣工、時計バンド、応用品、スポーツ用品生産開始</p>
<p>'04 東証ジャスダック上場</p>	<p>'01 NISSEY VIETNAMにイオンプレーティング加工を移管</p>	<p>'13 ASEAN Project I期 '13 カンボジアにNISSEY CAMBODIA CO.,LTD. (時計外装部品等の生産拠点)</p>	<p>'17 ASEAN Project II期 '17 カンボジアにNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD. (時計バンド等の生産拠点) ... '21 NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.と合併</p>	<p>生産能力拡大 新事業領域へ</p>
<p>地域連携 一貫した製造体制</p>				

過去からの業績推移



単位：百万円

生産・開発拠点

ASEAN地域を一体と考えた 戦略的生産体制を構築



本社（埼玉県川口市）

経営の根幹である経験豊富な人間力で、企画開発・販売計画など全てを一元管理。また、一貫した経営管理によりコスト削減。

(株)村井：連結子会社

エヌエスジー(株)：連結子会社

香港支店

ベトナム、カンボジアで製造未対応の部品を低コストで中国より調達。営業・販売の基点として重要な役割を今後も担う。

NISSEY VIETNAM CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造
- ◎ メガネフレームの製造
- ◎ 釣り具部品等の製造 他

高級品向け製品を製造

同時に、今後も当社グループの技術開発の中心としてさらに強化

NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造
- ◎ 腕時計バンド（ステンレス無垢バンド）の製造

普及品～中級品向け製品を製造

将来的には、隣接地に協力工場等を誘致し、
一大サプライチェーンを構築



日本精密株式会社

手のひらロマンで世界を刻む

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2022年9月30日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようにお願いいたします。

コーポレートスローガン

『手のひらロマンで世界を刻む』

手のひらロマンで世界を刻む

キャッチフレーズ

『肌に優しい金属加工技術』

肌に優しい金属加工技術